

応用哲学会第二回年次研究大会プログラム

日時: 2010年4月24日(土) - 25日(日)

場所: 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 (W棟)

4月24日(土)					
	第1会場 (W201)	第2会場 (W202)	第3会場 (W308)	第4会場 (W309)	第5会場 (W408)
10:00-10:25	伊藤遼「ラッセルの置き換え理論」(司会・美濃正)	安井絢子、竹中利彦「ケアリングの「理想」は倫理的行動をどう導くか——ノディングスの『倫理的理想』とパスカルの『繊細の精神』——」(司会・品川哲彦)	小口峰樹「ニューロマーケティングに関する倫理的考察 疑似科学化と消費者の自律性侵害の問題」(司会・三谷尚澄)	小野田波里「一般相対性理論の原理的要請について - 慣性の相対性とマッハ原理をめぐって」(司会・藤本忠)	
10:25-10:50	三木那由他「生物と意味」(司会・美濃正)	鶴田尚美「コンパニオンアニマルの安楽死における倫理的問題」(司会・伊勢田哲治)	三宅岳史「企業の社会的責任と雇用問題」(司会・三谷尚澄)	神崎宣次「研究・教育環境における『問題あるコンテンツ』視聴の取り扱い - 大学での二つの事例に基づいた情報倫理的検討」(司会・吉田寛)	羽鳥剛史、長谷川大貴、澤崎貴則、藤井聡「まちづくりと解釈学」(司会・水谷雅彦)
11:00-11:50	丸山善宏「古典論理と直観主義論理はいかに同じか」(司会・美濃正)	比屋根均「技術者倫理教育のすべきこと～技術論的な内容分析」(司会・伊勢田哲治)	紀平知樹「自然資本と人工資本の代替可能性一価値の通約不可能性」(司会・三谷尚澄)	村上 祐子「e-science の科学方法論試論」(司会・吉田寛)	
11:50-13:00	昼休み				
13:00-13:50	太田紘史、佐金武「意識の共時的統一と分離脳」(司会・服部裕幸)	木原英逸「科学技術コミュニケーションの新自由主義的偏向」(司会・山田健二)	寺本剛「未来世代の権利再考」(司会・斉藤了文)	中山康雄「ゲーム体系の科学技術論への適用」(司会・横山輝雄)	
14:00-14:50	山口尚「曖昧だが正しい表象——タイの『純粋な青のパズル』をめぐって」(司会・柏端達也)	栗山雅俊「報道の客観性——その固有の問題圏」(司会・山田健二)	蔵田伸雄「遺伝子組換え農作物の『安全性』に関する議論はなぜ他の問題にスライドするのか」(司会・斉藤了文)	伊勢俊彦「感情に基盤を置く倫理と遠い者、異質な者への配慮」(司会・品川哲彦)	
15:00-17:00	WS「証明論的意味論の可能性」(大西琢朗、伊藤遼、久木田水生、丸山善宏、矢田部俊介)	WS「現場からつくる科学哲学(その1)」(青木滋之、吉田茂生、戸田山和久、長縄直崇、中竜大)	WS「より統合的な環境倫理学の構想」(神崎宣次、吉永明弘、寺本剛)	WS「ベイズ主義の再検討」(出口康夫、園信太郎、森元良太)	
17:00-18:00	総会 (W103)				
18:30	懇親会 (レストラン「エルム」)				
4月25日(日)					
	第1会場 (W201)	第2会場 (W202)	第3会場 (W308)	第4会場 (W309)	ポスター発表会場 (W101)
9:00-9:50	西條玲奈「ひとは何にでもなれるのか-自然的性質と対応者関係の二つの型-」(司会・柏端達也)	矢口裕一「遺産と相続の哲学—人間の不完全性にもとづく拡張利己説—」(司会・真嶋俊造)	田村均「暴力の是認と道徳の起源」(司会・新田孝彦)	佐藤岳詩「R.M.ヘアの二層理論から見た応用倫理の二つのアプローチ」(司会・江口聡)	
10:00-12:00	WS「いかにして仮説を検証すべきか?生成文法の視点から」(上山あゆみ、Hajime Hoji、出口康夫)	WS「クリティカルシンキング教育における哲学と心理学」(伊勢田哲治、吉満昭宏、岩崎豪人、菊池聡)	WS"Ontological problems in biology: how to (not) define biological entities?"(Pierre-Alain Braillard, Hisashi Nakao, Nioko Kaji, Senji Tanaka)	WS「技術の認識論」(比屋根均、直江清隆、斉藤了文、戸田山和久)	
12:00-13:00	理事会				ポスターセッション
13:00-15:00	WS「マイニング主義再考」(藤川直也、植村玄輝、吉沢文武)	WS「名古屋哲学教育研究会ワークショップ—哲学を専門としない学生にどのように哲学を教えるのか?」(久保田祐歌、青木滋之、鈴木貴之、長滝祥司)	WS「『保護する責任』概念を哲学・倫理学の俎上に乗せることは面白いのか」(奥田太郎、山田哲也、真嶋俊造、濱井潤也)	WS「社会心理学方法論の再検討(5)」(戸田山和久、唐沢かおり、山口裕幸、出口康夫)	
15:10-18:10	シンポジウム「テツガクとブンガクと…」(W103) シンポジスト: 若島正(英米文学・翻訳家: 京都大学)、三浦俊彦(作家・哲学者: 和洋女子大学)、谷崎由依(作家・翻訳家) 司会: 清塚邦彦(分析美学: 山形大学)				